

令和8年度

高階西小学校だより



学校教育目標 ～力を高め・みんななかよく・さあ、やるぞ～

令和8年8月31日

「人と人とのつながり」の中で育つ、子供たちの未来

校長 岩上 香純

夏休みが明け、校舎に子供たちの元気な声と輝く笑顔が戻ってまいりました。ご家庭や地域の皆様におかれましては、子供たちが安全で充実した休みを過ごせるよう温かく見守ってください、心より感謝申し上げます。

■ 夏の出来事と地域の温もりから学ぶ「支え合い」

この夏、私は多くの出来事を通して「人と人とのつながり」の大切さをあらためて実感いたしました。熊本での地震や千葉をはじめとする各地の豪雨といった自然災害の報道からは、防災や減災の備えの大切さを痛感すると同時に、困難な状況の中でも痛みに寄り添い助け合う人々の姿が深く心に残りました。

また、私自身も夏休み中に地域の盆踊りにお招きいただく機会をいただきました。地域の皆様の温かい笑顔に囲まれ、踊りや出店を楽しむ子供たちの生き生きとした表情を目にし、本校の児童がいかに地域の中で愛され、大切に育てられているかを肌で感じて胸が熱くなりました。子供たちを優しく見守り、慈しみ育ててくださっている皆様に、心より感謝申し上げます。

写真

■ 「誰かの役に立つ喜び」が、子供の心を豊かに育てる

被災地の支え合いや地域の温かい関わりの中に共通しているのは、「誰かのために動くこと」の尊さです。

私たちは、たとえ小さなことでも、自分が「誰かの役に立った」「誰かが喜んでくれた」と思えると心がじんわりと温かくなります。相手に優しくすることや協力することは、相手を助けるだけでなく、自分自身の心をも健やかでたくましく育てる大切な糧となると考えます。

2 学期は、音楽会や校外学習など、仲間と力を合わせて取り組む行事が多く控えています。

本校が目指すのは「一人一人が自分の良さを発揮し、互いに高め合う学校」です。地域で温かく見守られている安心感を土台に、自分の得意なことで友達をサポートしたり、困っている子にそつと手を差し伸べたりしながら、日々の授業や行事を通して、「自己の力を高める」こととともに、「誰かの役に立つ喜び」を経験させてまいりたいと思います。

今学期も、引き続き本校の教育活動へのご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

夏休み学校清掃へのご協力ありがとうございました！
(8月23日実施)

暑さの残る中、PTAの方々や学校開放団体の皆様にご参加いただきました。校庭の側溝清掃をはじめ、校舎内やトイレに至るまで大変綺麗にさせていただき、心より感謝申し上げます。綺麗に整えられた環境で2学期をスタートできる喜びを噛みしめております。

写真